

2024
ひろしま留学大使
HICチャレンジクラブ
活動報告

HIC Challenge Club
Activity Report

「ぽこぽこトレイン オープンスペース」での ボランティア



10月5日（土）、私は「ぽこぽこトレイン オープンスペース」活動に参加しました。この活動では、参加者が子供たちと一緒に様々なアクティビティを楽しむというものです。その中には、デコレーションケーキの販売、自家製のキャンディ、くじ引き、100円で古着販売などがありました。

その日は、多くの家族が子供を連れて遊びに来ており、子供たちは様々な体験を楽しんでいました。私の担当は、子供たちと一緒にキャンディを使って薬を作るブースでした。

咳止めや風邪薬など、いろいろな種類の「薬」を作りました。

子供たちは、ピーナッツや オレンジや ストロベリーなど、好きなジャムを瓶に混ぜて、それをパッケージしていきます。これは塗り薬として使われます。また、砂糖で作ったキャンディを1か月分の薬として包装する機械も用意されていました。作業が終わると、子供たちと一緒にシールで可愛くデコレーションした薬の冊子を作りました。

最後に、子供たちに「お元気に！」と声をかけて別れました。この活動を通じて、子供たちと触れ合う楽しさと、その笑顔の素晴らしさを改めて感じることができました。今後もこのようなボランティア活動に参加して、少しでも多くの子供たちに笑顔を届けたいと思います。

2024視覚障害者福祉大会ボランティア参加



キム、ウネは福山市で開催された2024年視覚障害者福祉大会のボランティアに参加しました。7,8日の二日間開催でしたが、私たちは8日だけ参加しました。

大会会場は福山市生涯学習プラザで、協力ボランティア人数は7日が10名8日が11名でした。私たちはローズコム4階に配属され、エレベータを乗ってきた大会の参加者や駐車場から入った参加者を会場の受付まで案内し、飲み物を配る役を担当しました。大会が始まってからはボランティアの人も参加者と一緒に公演の内容を聞いて、公演の途中お手洗いに行かれる参加者の案内をしました。大会が終わってからは参加者の動線が被らないように退場の誘導や瓦を直接触る体験したい参加者を体験場所まで案内しました。

特徴・工夫

1. ボランティアの名札をつけても参加者は見えないため、個別に道の案内をする際は事前に「ボランティアの人です。何かお困りなことがありますか？」の一言を先に言った。
2. 移動の際には手をついで横並びではなく、肩をつかんで一列になるように気をつけた。
3. 案内犬が可愛くても絶対触らないように気をつけた。

振り返って

大会では私が思ったより視覚障害者は多かった。参加者の中では夫婦で視覚障害者の方もいらっしゃって会場を出てからは別のセンターで来た介護者と一緒に帰った。

この大会をきっかけに視覚障害者もサポートなしで使えるアプリを開発したいと思った。実際大学の課題で福山福祉センターの協力を得て開発の企画をしている。その繋がりですべて11月に主催するアイフェスのボランティアにも参加予定である。

ウネ ブラジル 福山大学
キム 韓国 近畿大学

防災活動in chit chat



9月13日(月曜日)に、「防災についてはなそう！」で地震など災害がある際に備えてどんな準備や食材の選びなどを勉強し、少量の水や電気がない場合のご飯作りなどを行いました。

chit chat は多文化共生をまぎして、活動をしているグループです。

いろいろな国の人と交流をしています。広島や日本の文化を学べる場所になっています。

開設日：毎月第一月曜日 時間：10時～13時

場所：広島二葉公民館

当日は運営スタッフの人4人と参加者10名ぐらいで活動を行いました。

特徴・工夫

Features and Innovations

1. いろいろな国の方と交流しました。
2. 防災の知識にたくさん勉強できました。
3. 新しい食べ物の作り方をまなびました。

振り返って

Reflection

災害への備えの必要性をより強く認識しました。

私たちは外国人として日本人と良いつながりをきずきました。

新しい調理法に挑戦してみるのも楽しいです。少ない水で炊いても、美味しく仕上がりました。

きき・中国（県立広島大学）
マーリヤ・エストニア（広島大学）
チン・ベトナム（広島経済大学）

ナイトマーケットで販売準備のボランティア



開催日 2024年9月13日

時間 14時から

場所 西条中央公園

活動 会場をフラッグで飾り付けしたり、出店者からの荷物とか売るものなどの手伝いをしたり、テントを組み立てたりした。

マーケットが始まったら、会場の写真を取りながらダンスを見た。

特徴・工夫

みんな3人で初めてマーケットでボランティア活動に参加するので何をやるのかと慌ててた。しかし、出店者に手伝いながらおしゃべりをして楽しかったと思う。

振り返って

ナイトマーケットに参加していただき、良かったと思う。
日本でのマーケットはどんなことか、物品販売ことよりダンスも行われてすごく面白いなと感じた。
日本人と会話して各国の食べ物も食べることができた。

アン	ベトナム	福山大学
うね	ブラジル	福山大学
ピー	ミャンマー	広島経済大学

にほんごひろばU18



日時・場所:

9月28日、10月5日、10月16日 10時~12時
広島県東広島市市民文化センター2階で

活動内容:

- 1.日本の学校に行っている外国ルーツの子どもたちの学習サポートする。
- 2.子どもたちと一緒に遊べたり、話ができたり、悩みを共有する。

特徴・工夫

Features and Innovations

- 1.様々な出身国の子どもたちと遊んだり、話したりすることができる。子どもたちがすごく元気で、無邪気な笑顔がとても楽しかった。
- 2.小学校から高校生までの子どもと触れ合って、いろいろな学習をサポートして、そのうちに、子どもたちの学力や想像力の強さが感じられる。
- 3.日本語非常に上手な子どもたちと交流の上で色々なことを勉強して自分のやる気が激発することができる。

振り返って

Reflection

- 1.このような外国人児童生徒に対して、バイリンガル教育や外国人の公教育の充実について再検討すべきである。
- 2.日本語を母語としない生徒が多文化共生を実感できる環境を整う必要がある。
- 3.子どものアイデンティティの構築に関しても無視できない。

みんなは今回の活動に自分はまだ不足な所があり、またチャンスがあれば、ぜひ参加させていただきたいと思う。

中国 吳思雪 王可 広島大学
楊小静 比治山大学
孫超 尾道市立大学

ChitChat Club

Learning another languages



Details:

- **Place:** Fatuba community center, Hiroshima City.
- **Date and time:** October 10th, 2024.
- **Description:** I attended Chitchat event in Hiroshima City. The activity involved learning how to introduce ourselves in a friend's native language. The languages included were Spanish, Japanese, Hindi, Patois and others.

特徴・工夫

Features and Innovations

1. I had the opportunity to explain about my country and culture.
2. I taught some simple words in Spanish, such as "hello," "goodbye," and "my name is."
3. We shared a small snack and had the chance to interact with the community.
4. We had great time and people were so interesting to learn Spanish words.

振り返って

Reflection

The activity was amazing. I got to learn about many cultures. These spaces are great for getting to know more about people from around the world, their culture, language, and thoughts. One challenge that I faced is that not everyone spoke English, so it was difficult for me to express myself, especially with the locals.

LAURA (ラウラ) - EL SALVADOR (エルサルバドル)
HIROSHIMA UNIVERSITY

Chit Chatting in Various Languages in Hiroshima



On October the 10th, 2024, we attended the “Chit Chat” event at the Futaba Community Center in Hiroshima City. The monthly event focuses on sharing, exchanging and learning with different countries and cultures. The theme for the event we attended was “Introducing yourself in different languages”. We had participants from El Salvador, Nigeria, India, Japan and Jamaica and learned to introduce ourselves in Spanish, Igbo, Kanada, Hindi, Japanese, English and Jamaican Patois (Patwa).

Features and Discussions

- We started by introducing ourselves and our countries in small groups.
- We then met as a large group and were quizzed on whether we remembered each other names
- We then went into rotating groups to learn how to introduce ourselves in different languages
- We shared delicious meals from Japan and India and discussed about life of an international student.
- We discussed about our various cultures and traditional wedding attire.

Reflection

It was an interesting and fun experience sharing various cultures, traditions and local food. The participants from Japan were so happy to learn about other countries and were genuinely excited to interact with us. Language is so important to communication and making new connections especially in today's globalised and interconnect societies

Kelroy Brown - JAMAICA
Peace Nwigwe - NIGERIA
HIROSHIMA UNIVERSITY